

PRIMERGY RX600 S6 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY RX600 S6 に関して、以下の留意・注意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

2014 年 6 月
富士通株式会社

1. メモリボード(PY-MB01/PYBMB01)の注意事項

『PRIMERGY RX600 S6 サーバオペレーティングマニュアル』の「8.1.5 ホットプラグメモリボード」については、ご使用できません。メモリボードのホットプラグ機能は未サポートとなります。

2. Memory Sparing 機能のご使用時の注意事項

Memory Sparing 機能をご使用の場合は、[Advanced Memory Configuration]メニュー – [Hemisphere Mode] を” Disabled”に設定してください。

3. ファイバーチャネルカード(PY-FC211/PYBFC211/PY-FC212/PYBFC212)を 6 枚以上ご使用時の注意事項

ファイバーチャネルカード(PY-FC211/PYBFC211/PY-FC212/PYBFC212)を合計で 6 枚以上ご使用になる場合は、BIOS 設定の[Advanced]メニュー – [Advanced PCI Configuration]メニュー – [Option ROM Scan]設定において、OS の起動に必要な HDD に接続されているカードが搭載されているスロットのみを” Enabled”に設定してください。OS の起動に必要なでないカードが搭載されているスロットは” Disabled”に設定してください。

4. Windows Server 2008 R2 のご使用時の注意事項

CPU の論理コアが 64 コア以上でご使用になる場合は、修正プログラム KB2510206 を適用してください。

OS イベントログにエラーがログされます。

5. Windows Server 2008 のご使用時の注意事項

1. ご使用になる場合は、修正プログラム KB949052 を適用してください。

OS イベントログにエラーがログされます。

2. LAN ネットワークケーブルが接続されているにも関わらず OS イベントログに

”Warning: Network link is disconnected”がログされる場合があります。

本ログが記録されても装置に異常はありません。

6. コンバージド・ネットワーク・アダプタ(PY-CN202/ PYBCN202) のご使用時の注意事項

ServerView Suite DVD を使用して OS のインストールを行う場合に、コンバージド・ネットワーク

アダプタを含むオプションカードが合計 8 枚以上搭載している場合は、OS のインストールができません。

オプションカード搭載枚数が合計 7 枚以下になるようにカードを装置から取り外してから、ServerView Suite DVD を使用して OS のインストールを行ってください。

7. Windows Server 2012 で SR-IOV(*1)機能をご使用時の注意事項

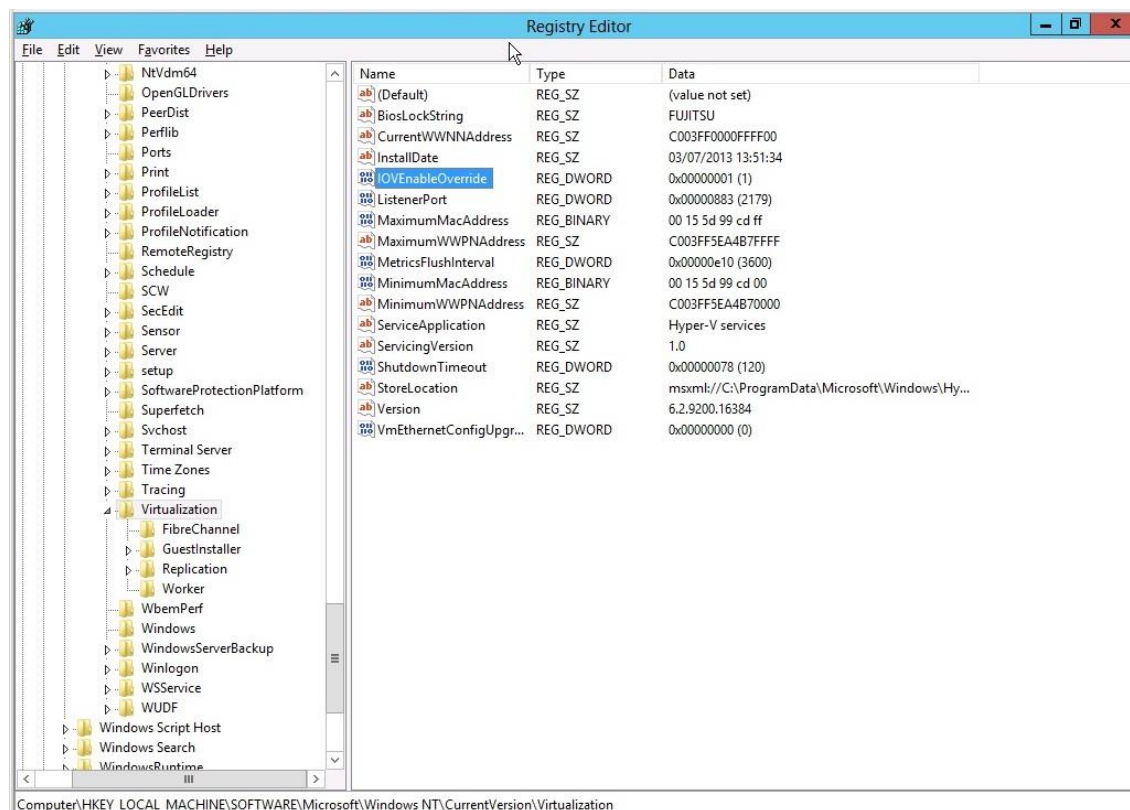
Windows Server 2012 で SR-IOV 機能ご使用時は、下記レジストリを追加する必要があります(図参照)。

HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Microsoft\Windows NT\CurrentVersion\Virtualization"

名前:IOVEnableOverride

種類:REG_DWORD

データ:1



*1: Single Root I/O Virtualization

BIOS Version 1.04 以降にてサポート

修正・対応済みとなった項目

最新の BIOS とファームウェアは、下記 URL ホームページのダウンロードサイトより入手してください。

<http://www.fmworld.net/cgi-bin/drviasearch/drviaindex.cgi>

1. 【修正済み】WOL (Wake On LAN) 機能のご使用時の留意事項

WOL 機能をご使用になる場合は、BIOS 設定の[Power] メニュー – [Power-on Source]を
“ACPI Controlled” へ設定変更する必要があります。

⇒BIOS Version 1.01 以降にて BIOS 設定から default が、“ACPI Controlled”に変更

2. 【修正済み】Enhanced Deep Sleep State (C3E)機能の留意事項

Enhanced Deep Sleep State(C3E)機能は、未サポートとなります。

BIOS 設定の[Advanced] メニュー – [Advanced Processor Configuration]メニュー –
[Enhanced Deep Sleep State(C3E)]は” Disabled”(出荷時設定)から変更禁止です。

⇒BIOS Version 1.01 以降にて BIOS 設定から削除

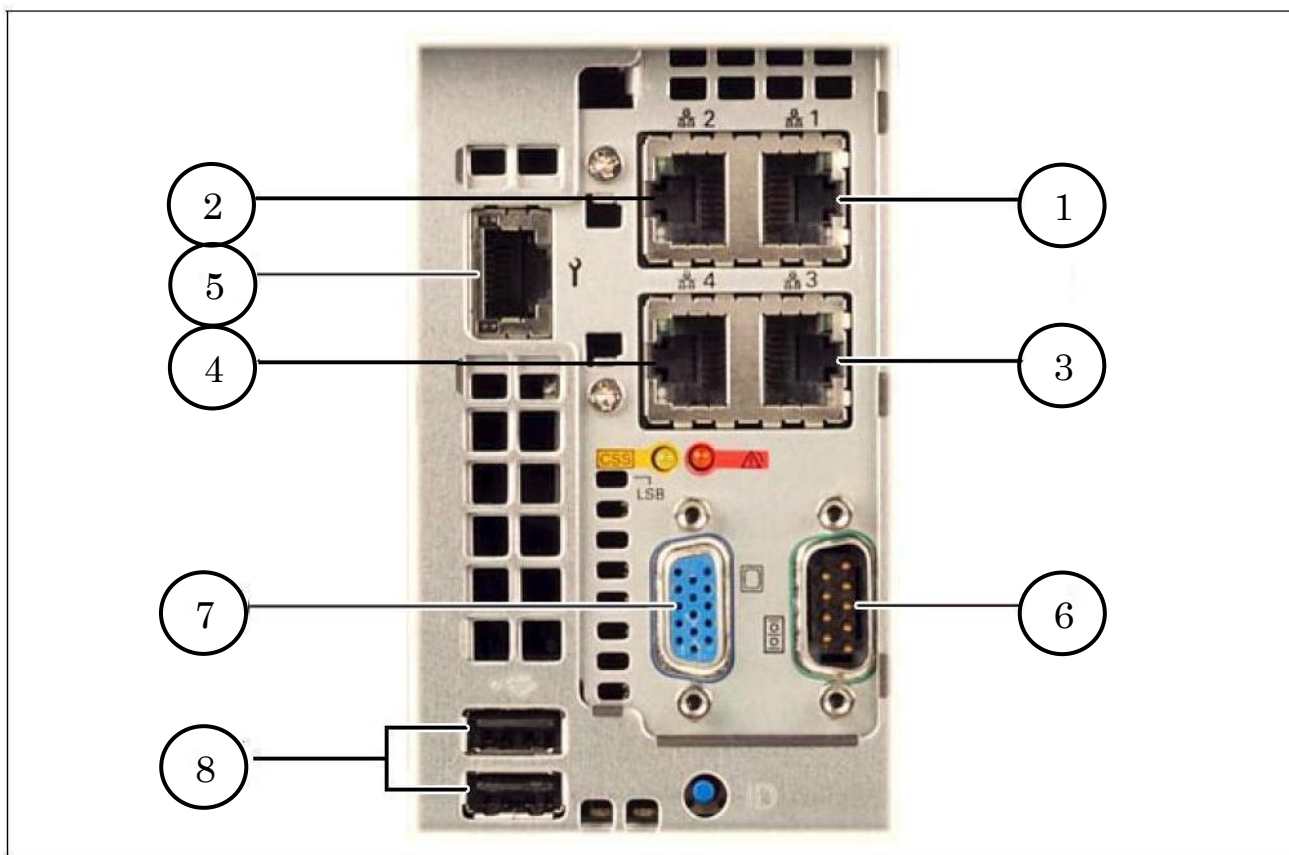
3. 【修正済み】セキュリティチップ(PY-TPM01 / PYBTPM01)ご使用時の留意事項

セキュリティチップ搭載時は、Windows Server のハイバネーション機能が未サポートとなります。

⇒BIOS Version 1.01 以降にて修正済み。

【付録 1】

『PRIMERGY RX600 S6 サーバオペレーティングマニュアル』の P.46 の背面コネクタの補足



1	Shared LAN コネクタ (LAN1)	5	Management LAN コネクタ
2	Standard LAN コネクタ (LAN2)	6	シリアルコネクタ COM1
3	Standard LAN コネクタ (LAN3)	7	ビデオコネクタ(青色)
4	Standard LAN コネクタ (LAN4)	8	USB コネクタ(x 2)

【付録 2】

『PRIMERGY RX600 S6 用システムボード D3141 BIOS セットアップユーティリティリファレンスマニュアル』の「5.1 Advanced Peripheral Configuration」の補足

・LAN 1 Controller 配下に Shared LAN コネクタ(LAN1)と Standard LAN コネクタ(LAN2)が接続されています。

Port 1 Remote Boot (LAN 1)は、Shared LAN コネクタ(LAN1)

Port 2 Remote Boot (LAN 1)は、Standard LAN コネクタ(LAN2)

・LAN 2 Controller 配下に Standard LAN コネクタ(LAN3)と Standard LAN コネクタ(LAN4)が接続されています。

Port 1 Remote Boot (LAN 2)は、Standard LAN コネクタ(LAN3)

Port 2 Remote Boot (LAN 2)は、Standard LAN コネクタ(LAN4)